


ICT 学習支援教材コンテンツ活用実践事例

		学校名	青森県立弘前第一養護	学校
授業について	教科領域名 (✓又は■で記入する。)	<input type="checkbox"/> 国語 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 算数・数学 <input type="checkbox"/> 理科 <input type="checkbox"/> 外国語・外国語活動 <input type="checkbox"/> 生活 <input type="checkbox"/> 音楽 <input type="checkbox"/> 図画工作・美術 <input type="checkbox"/> 体育・保健体育 <input type="checkbox"/> 技術・家庭 / 職業・家庭 / 職業 <input type="checkbox"/> 特別の教科 道徳 <input type="checkbox"/> 総合的な学習（探究）の時間 <input type="checkbox"/> 日常生活の指導 <input checked="" type="checkbox"/> 生活単元学習 <input type="checkbox"/> 作業学習 <input type="checkbox"/> 遊びの指導 <input type="checkbox"/> 特別活動 <input type="checkbox"/> 自立活動 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	単元(題材)名	野菜の観察記録を書こう		
	単元(題材)の目標	<ul style="list-style-type: none"> 野菜の写真をタブレット端末で撮影する。 撮影した写真を見ながら、観察記録を書く。 		
学習集団と実態	学部・学年・人数	小学	部	5 年 8 人
	本単元(題材)における学習集団の主な実態	※個別学習の場合は、個人の本単元(題材)における主な実態を端的に記入する。 学級菜園でさつまいもや枝豆を育てており、草取りや水やりなどに意欲的に取り組んでいるが、成長の変化にも目をむけてもらいたいので観察記録を書かせたい。しかし、長い時間座る姿勢やしゃがむ姿勢を保持して観察記録を書く活動は、難しい児童が多い。		
ICT活用について	使用した支援機器・教材の名称	※使用した ICT 機器（入出力支援装置等）名を記入する。 iPad		
	使用したアプリケーションの名称	※使用したアプリケーション名を記入する。 カメラ	アプリマーク 	
	主な活用の用途 (✓又は■で記入する。)	(複数選択可能) <input type="checkbox"/> コミュニケーション支援 <input checked="" type="checkbox"/> 活動支援 (<input checked="" type="checkbox"/> 情報入手支援 <input checked="" type="checkbox"/> 機器操作支援 <input type="checkbox"/> 時間支援) <input type="checkbox"/> 学習支援 (<input type="checkbox"/> 教科学習支援 <input type="checkbox"/> 認知発達支援 <input type="checkbox"/> 社会生活支援)		
	ICT活用のねらい	iPad で継続的に写真を撮りためていくことで、自分たちが育てている野菜が育っていく様子を振り返ることができる。また、観察記録を書くときに、写真を見て葉や茎の様子を細かく観察することができる。		
活用の状況と支援	※ICT 活用場面と行った支援について記入する。 自分が植えたさつまいもや枝豆をカメラで撮影することができた。支援としては、撮影するときの iPad の持ち方、撮り方、写真の確認の仕方を教えたり、どのような構図で撮影すればよいか助言したりした。			